

2024

2024.07 – 2025.06

環境活動レポート



株式会社 神奈川環境クリエイト

2025 年10 月 2 日

《目 次》

1. 組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1 頁～2 頁
2. 対象範囲・・・・・・・・・・・・・・・・	2 頁
3. 環境方針・・・・・・・・・・・・・・・・	3 頁
4. 環境目標及びその実績・・・・・・・・	4 頁
5. 環境活動計画・・・・・・・・・・・・・・・・	5～6 頁
6. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容・・・	7 頁
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無・・・・・・・・	8 頁
8. 代表者による全体評価と見直しの結果・・・・・・・・	9 頁

1. 組織の概要

- 1) 名称及び代表者名 株式会社 神奈川環境クリエイト
代表取締役 浦瀬 浩一
- 2) 所在地
本社・工場 神奈川県平塚市大神四丁目20番20号
- 3) 環境責任者氏名及び担当者連絡先
環境責任者 岩田 きくの TEL : 0463-55-3880
E-Mail : kanakuri2002@mx2.alpha-web.ne.jp
URL : <https://www.kanagawa-kc.jp>
- 4) 事業活動内容
産業廃棄物の処理業（中間処分）
- 5) 事業の規模

	2022年	2023年	2024年
売上高（百万円）	125 百万円	121 百万円	109 百万円
処理能力（m ³ /日）	19 m ³	19 m ³	19 m ³
従業員数（人）	4 人	4 人	4 人
床面積（m ² ）	297 m ²	297 m ²	297 m ²
敷地面積（m ² ）	869 m ²	869 m ²	869 m ²

- 6) 事業年度 7月～6月

7) 情報公表項目

- (1) 法人設立年月日 : 昭和57年3月
- (2) 資本金 : 9000万円
- (3) 許可の内容 :

許可地区、許可番号、許可区分、廃棄物の種類、（許可年月日、許可の有効年月日）

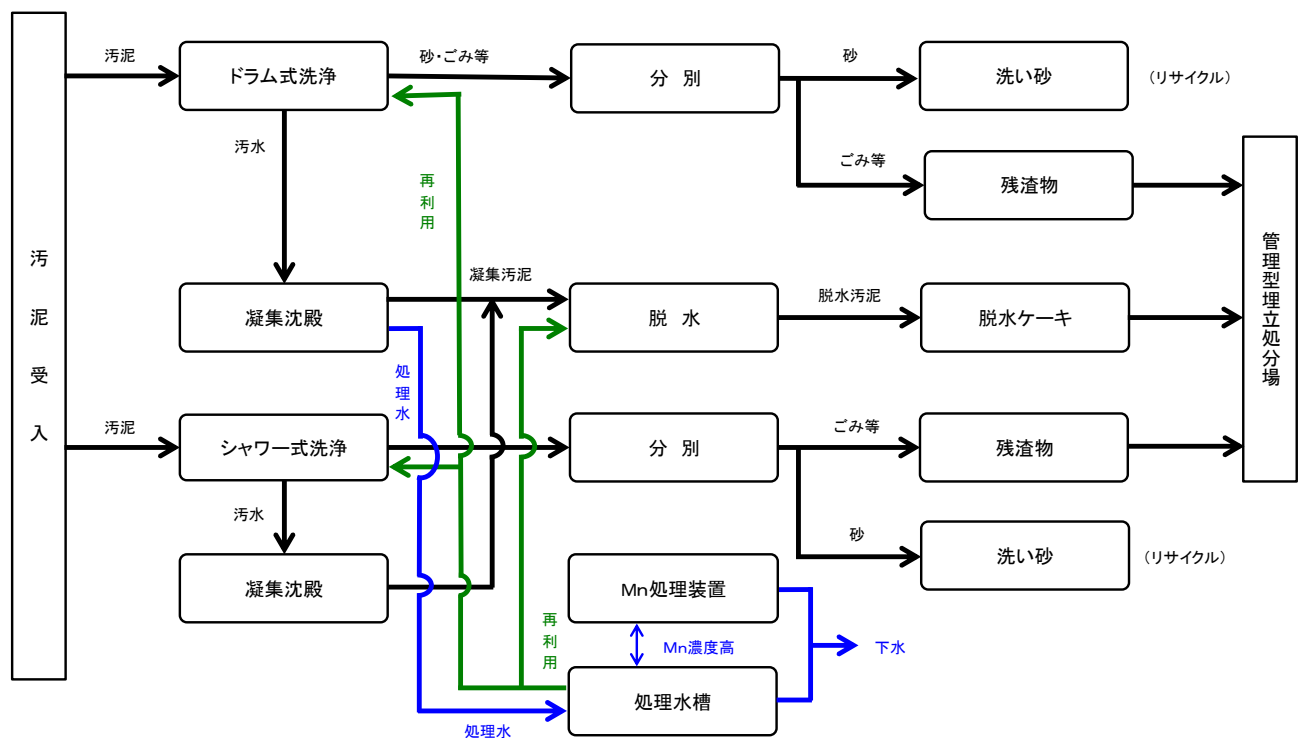
許可地区	許可区分	許可番号
	産業廃棄物の種類	許可年月日 許可の有効年月日
神奈川県	産業廃棄物処分業	01423027426
	汚泥	令和7年2月1日 令和12年1月31日

(4) 施設状況 :

処分業：処理施設の種類の、処理する産業廃棄物の種類、処理能力（規模）、処理方式、処理工程図

中間処分作業車両	台数	中間処分施設	台数	処理能力
・ショベルローダー車	1台	・洗浄施設(ドラム式)	1台	15m ³ /日 (6時間)
・トロンメルコンボ車	1台	・洗浄施設(シャワー式)	2台	40m ³ /10日 (20m ³ /10日×2系列)
・営業車	1台	・脱水施設	1台	8m ³ /日 (8時間)

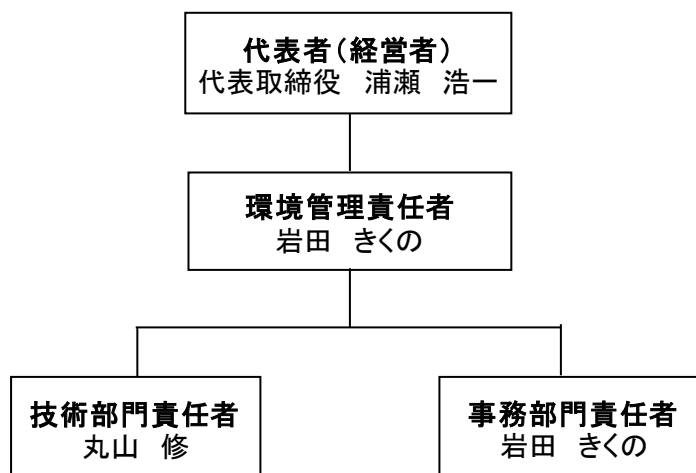
処理工程図



(5) 処理実績：環境への負荷の自己チェック、別表②受託した産業廃棄物の処理量)

事業年度	種類	中間処分量 (t)	収集運搬量 (t)
2022年度	汚泥	3,513	ナシ
2023年度	汚泥	3,279	ナシ
2024年度	汚泥	3,003	ナシ

(6) 組織図：



2. 対象範囲 (認証・登録の範囲)、レポートの対象期間及び発行日

全組織、全活動を認証・登録範囲とする。

- 1) 対象組織 「1. 2」所在地」欄に記載
- 2) 活動 「1. 4」事業活動内容」欄に記載
- 3) レポートの対象期間及び発行日
レポートの対象期間及び発行日は表紙に記載

3. 環境方針

環 境 方 針

<基本理念>

株式会社神奈川環境クリエイトは、産業廃棄物処理業を営む企業として、当社の企業活動が環境に与える影響を強く認識し、環境保全の改善・向上を目指し、達成すべき環境目的および環境目標を定め、次の方針に基づき、環境マネジメントシステムの構築を図ります。

<行動方針>

1. 事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
2. 水使用量の削減に努めます。
3. 事務所から生じる一般廃棄物の削減に努めます。
4. 環境にやさしいグリーン購入の推進に努めます。
5. 産業廃棄物の適正処理により、環境への負荷を低減するとともに、
すべてのステークホルダーの信頼向上に努めます。
6. 環境関連の法規等を遵守します。
7. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

2020年 7月 1日

株式会社 神奈川環境クリエイト

代表取締役 浦 瀬 浩 一

4. 環境目標及び環境目標の実績

2024年7月～2025年6月

No.	環境目標項目		基準値	CO2 換算係数	2024年度	活動期間(2024/7～2025/6)		2025年度	2026年度
			(2019年度)		目標			目標	目標
1	二酸化炭素 排出量の削減	電力使用量の削減 (事務所)	電力使用量	0.421	基準値に対し 3 %削減	8,356 kWh/年以下	81.29% ×	基準値に対し 3 %削減	基準値に対し 4 %削減
			7,003 kWh/年		6,793 kWh/年以下			6,793 kWh/年以下	6,723 kWh/年以下
		電力使用量の削減 (工場)	電力使用量	0.421	基準値に対し 5 %削減	7,664 kWh/年以下	83.10% ×	基準値に対し 5 %削減	基準値に対し 6 %削減
			6,704 kWh/年		6,369 kWh/年以下			6,369 kWh/年以下	6,302 kWh/年以下
		重機・車両等の燃料 消費量削減	LPG <m ³ >	3.000	基準値に対し 5 %削減	5.8 m ³ /年以下	117.93% ○	基準値に対し 6 %削減	基準値に対し 7 %削減
			7.2 m ³ /年		6.8 m ³ /年以下			6.8 m ³ /年以下	6.7 m ³ /年以下
			ガソリン <L>	2.320	基準値に対し 5 %削減	806 L/年以下	110.32% ○	基準値に対し 6 %削減	基準値に対し 7 %削減
			936 L/年		889 L/年以下			880 L/年以下	870 L/年以下
			軽油 <L>	2.580	基準値に対し 4 %削減	2,649 L/年以下	123.33% ○	基準値に対し 5 %削減	基準値に対し 6 %削減
			3,403 L/年		3,267 L/年以下			3,199 L/年以下	3,165 L/年以下
			灯油 <L>	2.510	基準値に対し 4 %削減	98.0 L/年以下	113.63% ○	基準値に対し 5 %削減	基準値に対し 6 %削減
			116 L/年		111 L/年以下			109 L/年以下	108 L/年以下
		計(kg-CO ₂)	17,035 kg-CO ₂		16,333 kg-CO ₂ /年以下	15,711 kg-CO ₂ /年以下	103.96% ○	16,129 kg-CO ₂ /年以下	15,959 kg-CO ₂ /年以下
2	廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物排出量の削減	年間一般廃棄物排出量		基準値に対し 7 %削減	38.6 kg/年以下	201.66% ○	基準値に対し 9 %削減	基準値に対し 11 %削減
			83.7 kg/年		77.8 kg/年以下			76.2 kg/年以下	74.5 kg/年以下
		産業廃棄物排出量の削減 最終処分(埋立処分)量の割合の削減	年間産業廃棄物排出量 403.15/3002.86 =13.42%		基準値に対し 2 %削減	13.42 %以下	75.6% ×	基準値に対し 2 %削減	基準値に対し 3 %削減
3	水使用量の削減 <水道使用量:m ³ >	年間水道使用量			基準値に対し 2 %削減	318 m ³ /年以下	85.36% ×	基準値に対し 2 %削減	基準値に対し 3 %削減
		277 m ³ /年			271 m ³ /年以下			271 m ³ /年以下	269 m ³ /年以下
4	グリーン購入の推進 <エコ品購入品目数>	年間エコ商品購入品目数			基準値に対し 2 %向上	58.7 %以上	86.28% ×	基準値に対し 2 %向上	基準値に対し 3 %向上
		75/119 =63.0%			68.0 %以上			68.0 %以上	68.7 %以上
5	産業廃棄物処理業での環境配慮 (年度毎重点取組の決定・実行)	クレーム件数				0 件/年以下	100.00% ○		
		0 件/年			0件 件/年以下			0件 件/年以下	0件 件/年以下

* : 電力使用量の二酸化炭素排出係数は、2024年度東京電力の排出係数0.421(kg-CO₂/kWh)を用いた。

* : P R T R法対象化学物質の使用はありません。

5. 環境活動計画

2024 年 7 月～2025 年 6 月

No.	環境目標項目		基準値	目標値	CO ₂ 排出 換算係 数	取組内容	推進 責任者	担当者	実績評価項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	期間計		
1	二酸化炭素 排出量の削減	1)電力使用量の削減 (事務所)	電力使用量	基準値の 3 %削減	0.421	①不使用照明の消灯	岩田	岩田	電力 kWh	活動予定	①～③ 実施													
			②空調の適温化(冷房26、暖房22度)	進捗評価																				
			③OA機器のセーブモード設定	目標値		430				591	445	378	469	734	900	792	691	593	328	443	6,793			
				目標累計		430				1,020	1,466	1,844	2,312	3,047	3,947	4,738	5,429	6,022	6,350	6,793	6,793			
		1)電力使用量の削減 (工場)	電力使用量	基準値の 5 %削減	0.421	①不使用照明の消灯	岩田	丸山	電力 kWh	実績値	740	763	670	415	648	855	886	1,103	797	589	390	500	8,356	
			②設備の点検	実績累計		740				1,503	2,173	2,588	3,236	4,091	4,977	6,080	6,877	7,466	7,856	8,356	8,356			
			③不使用設備の電源オフ	達成評価		×				×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
				活動予定		①～③ 実施																		
		2)重機車両等の 燃料消費量の削減	化石燃料消費量	基準値の 5 %削減 5 %削減 4 %削減 4 %削減	LPG ガソリン 軽油 灯油	岩田	浦瀬 浅井	化石 燃料	活動予定	①～② 実施														
									進捗評価															
			LPG <m> 7.2	LPG <m> 6.8					目標値	0.3	0.2	0.2	0.2	0.6	0.8	0.9	1.0	0.9	0.9	0.7	0.4	6.8		
			ガソリン <L> 936	ガソリン <L> 889					実績値	0.2	0.3	0.2	0.3	0.4	0.7	0.7	0.9	0.6	0.7	0.5	0.3	5.8		
			軽油 <L> 3,403	軽油 <L> 3,267					目標累計	89	30	89	88	29	117	59	88	90	91	59	59	890		
			灯油 <L> 116	灯油 <L> 111					実績値	86	90	57	55	58	58	58	87	86	58	56	806			
									目標累計	278	318	208	235	427	417	0	564	269	0	286	265	3,267		
									実績値	242	276	163	278	331	114	429	120	199	285	98	114	2,649		
									目標値	0	0	0	0	33	19	0	36	17	0	0	0	111		
									実績値	0	0	0	0	30	38	30	0	0	0	0	98			
									合計	470	437	388	350	546	602	60	755	409	92	378	354	4,842		
									目標累計	470	907	1,295	1,644	2,191	2,793	2,853	3,609	4,018	4,110	4,488	4,842	4,842		
									実績値	439	477	317	365	426	216	577	225	309	404	168	183	4,106		
									実績累計	439	916	1,233	1,597	2,023	2,240	2,817	3,042	3,352	3,756	3,923	4,106	4,106		
									達成評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		計	CO2排出量 17,035 <kg-CO ₂ >	CO2排出量 16,333 <kg-CO ₂ 以下>	【数値目標/実績】				CO2 排出 kg	目標値	1,272	1,262	1,087	1,118	1,629	2,067	827	2,343	1,558	649	1,298	1,222	16,333	
									目標累計	1,272	2,534	3,621	4,739	6,368	8,435	9,262	11,605	13,164	13,813	15,111	16,333	16,333		
									実績値	1,331	1,427	1,017	1,287	1,736	1,134	1,969	1,491	1,415	1,322	798	788	15,713		
									実績累計	1,331	2,758	3,774	5,061	6,797	7,931	9,900	11,391	12,806	14,127	14,925	15,713	15,713		
									達成評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
2	廃棄物 排出量の削減	1)一般廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物 総排出量	基準値の 7 %削減		①分別徹底	岩田	浅井	一般 廃棄物 排出量 kg	活動予定	①～⑤ 実施													
			②裏紙使用で紙使用量の削減	進捗評価																				
			③IT化により紙使用量の削減	目標値						6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	77.8		
			④一般廃棄物の排出量を収集	目標累計						6.5	13.0	19.5	25.9	32.4	38.9	45.4	51.9	58.4	64.9	71.4	77.8	77.8		
		2)産業廃棄物 排出量の削減 (最終処分量の 割合の削減)	産業廃棄物 総排出量	基準値の 2 %削減		①搬入物を投入受槽でトロンメルユ ンボにて徹底分別	岩田	丸山	産業 廃棄物 排出量 %	実績値	3.7	2.7	3.3	4.1	3.3	6.3	2.3	2.4	2.4	2.2	1.4	3.5	38.6	
			⑤古紙再資源化により搬出量を削減	実績累計						3.7	6.4	9.7	13.8	17.1	23.9	26.7	29.1	31.5	33.7	35.1	38.6	38.6		
				達成評価						×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
				活動予定						① 実施														

[illegible]

6. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

No.	環境目標項目		取組内容	取 組	
				結果・評価	次年度の内容
1	二酸化炭素 排出量の削減	電力使用量の削減 (事務所)	①不使用照明の消灯 ②空調の適温化(冷房26、暖房22度) ③OA機器をセーブモード設定	前期同様徹底した取組みをしているが、目標達成したのはわずか2ヵ月のみと厳しい結果となった。引き続き徹底した取組を継続する。	継続して取り組む。 目標値は現状の3%とする
		電力使用量の削減 (工場)	①不使用照明の消灯 ②設備の点検 ③不使用設備の電源オフ	前期同様徹底した取組みをしているが、事務所の電力同様目標を達成することができなかった。引き続き徹底した取組を継続する。	継続して取り組む。 目標値は現状の5%とする
		重機・車両等の燃料 消費量削減	①省エネ運転の実行 ②車両・重機の点検整備 ③削減目標を個別に設定 LPG、灯油、ガソリン、軽油:各1%	前期同様個別に目標値を設定することで、正しく評価することができた。	継続して取り組む。 目標値=LPG:6%、灯油: 5%、ガソリン:6%、軽油: 5%
2	廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物排出量の削減	①分別徹底 ②裏紙使用で紙使用量の削減 ③IT化により紙使用量の削減 ④一般廃棄物の搬出量を収集 ⑤古紙再資源化により搬出量を削減	前期同様徹底した取組みをしているため目標を達成することができた。	継続して取り組む。 目標値は2%加算の7%とする。
		産業廃棄物廃棄物の削減 最終処分(埋立処分)量の割合の削減	①搬入物を投入受槽やトロンメルコンボに徹底分別 ②洗砂の再資源化PR	前期同様徹底した取組みをしていたが、基準値の時に比べて受け入れた汚泥に固形分が多かったので目標を達成することはできなかった。	継続して取り組む。 目標値は2%とする。
3	水使用量の削減		①節水、散水は必要最小限化 ②処理工程で使用する水の再利用 ③パルプの調整により水量と水圧を調節 ④水道配管の定期点検	前期同様徹底した取組みをしていたが、目標達成率85.36%と大きく下回った。引き続き徹底した取組を継続する。	継続して取り組む。 目標値は現状の2%とする。
4	グリーン購入の推進		①購入時に環境配慮商品か否か確認 ②境配慮商品のリストアップ ③対象商品を購入 ④事務用品以外も環境配慮商品か否か確認	前期に引き続き実施しているが、グリーン商品へ移行することが出来ない商品があるため目標を達成することができなかった。引き続き購入商品の見直しを行う。	継続して取り組む。 目標値は現状の2%とする。
5	産業廃棄物処理業での環境配慮 (年度毎重点取組の決定・実行)		①クレーム件数の収集 ②HPを環境レポートにてPR	クレーム件数0件を達成。 HPにて環境レポートにURLを表示。	継続して取り組む。

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

並びに違反、訴訟等の有無

当社に係る環境関連法規等は下記の通りですが、下記のように遵守状況を2025年6月に確認した結果、違反はありませんでした。また、関連機関からの違反等の指摘、環境関連の訴訟も過去3年間ありません。なお、外部からの苦情は活動期間中にはありませんでした。

環境関連法規等遵守状況

区分	環境関連法規等名称	遵守評価結果
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) (一般廃棄物の適正処理)	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) (産業廃棄物の適正処理)	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) (産業廃棄物の処理業：処分業)	○
	平塚市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	○
資源循環 (リサイクル)	特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	○
	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律 (小型家電リサイクル法)	○
	使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	○
化学物質	毒物及び劇物取締法	○
水質汚濁	水質汚濁防止法	○
大気汚染	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法 (自動車NOx・PM法)	○
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

見直し実施日	2025年 10月 2日 (☐ 定期見直し ☒ 臨時見直し)		
見直し対象期間	2024年 7月 1日 ~ 2025年 6月30日		
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況(環境関連法規等取りまとめ表兼遵守確認評価表による) ②環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果(環境活動計画兼実績書による) ③問題点の是正処置及び予防処置の結果(是正／予防処置報告書による) ④外部からの環境に関する苦情等の受付結果(外部コミュニケーション記録による) ⑤その他(法規制の動向や取引先からの「グリーン調達」の情報等)		
代表者による評価 経営的観点	【環境経営システムが有効に機能しているか】 (①、③、④、⑤等を踏まえて評価) 前期同様全社員が各自の役割を理解して活動しているが、目標達成できた項目は少なかった。なお、法規制の順守状況には問題なく、外部からの苦情の発生もないため、環境経営システムは現在のところ有効に機能している。		
	【環境への取組が適切に実施されているか】 (②等を踏まえて評価)		
	目標項目	目標達成状況	活動計画実施状況
	二酸化炭素排出量の削減	☐	☐
	一般廃棄物排出量の削減	☐	☐
	産業廃棄物排出量の削減 (最終処分量の割合削減)	☒	☐
	水使用量の削減	☒	☐
	グリーン購入の推進	☒	☐
	産業廃棄物処理業での環境配慮 (クレーム件数の収集)	☐	☐
代表者による見直し 変更の必要性の有無・変更に必要な具体的指示事項	【環境方針】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無		
	当社の事業活動に見合ったものである。		
	【環境目標及び環境活動計画】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無		
	最大限の取組みを踏まえ、今期は経過観察とするが、目標達成が著しく困難な項目については、基準値の見直しを検討する。		
	【環境経営システム等】 変更の必要性 : ☐ 有 ☒ 無		
	環境経営システムは現在のところ有効に機能している。		
【総括】 (環境活動レポートに転記) 全社員が活動を通じて、環境問題への意識が向上していると思われる。 今後も目標達成するべく最大限努力する。			

以上